

平成**29**年度

飯豊町の

わかりやすい**予算書**

- 1 町長あいさつ
- 2～4 予算の概要
- 5～11 主な事業の概要
- 12 新規事業・拡充事業
- 13 予算額の推移・財政健全化指標
- 14 町債残高・基金残高

目次

“飯豊町の予算”
の使い道などを
わかりやすく
ご説明します。

“種”をまこう『日本で最も美しい村』の未来へ
～フロンティア飯豊ふるさと新時代～

町民の皆さまには、日頃から地域活性化にご尽力いただき、厚く御礼申し上げます。

本町においては、将来にわたる財政の安定化を十分に考慮しつつ、若者の定住対策と雇用の創出、地方移住の促進を図るために新たな取り組みに着手し、一步でも自立に近づく体制整備を進めています。

持続可能な財政運営を確保するため、「最少の経費で最大の効果を挙げる」という行財政運営の基本を踏襲しつつ、地方が直面する課題に立ち向かい、道を切り開いていかなければなりません。そのため、「第4次飯豊町総合計画」、「飯豊町まち・ひと・しごと創生総合戦略」の実現を目指して、今年度も積極的な予算編成に努めたところであります。

今年度は初期投資の種をまく段階から、根を地中に深く伸ばす段階へ移行します。茎を、葉を繁らせる時期、それを支える地中の根っこを力強く成長させる重要な段階を迎えていると認識しています。

これまで飯豊町が進めてきました「田園の息吹が暮らしを豊かにするまち」の取り組みをさらに確実に、充実したものにするために、フロンティア精神で未知の分野への挑戦を続けます。

平成29年4月



飯豊町長
後藤 幸平



Q 飯豊町の平成29年度の予算はどのくらいですか？

A 一般会計、特別会計、企業会計すべての会計を合わせると、104億1,024万円になります。

一般会計	68億6,600万円（前年度比5.3%減）
特別会計	32億6,361万円（前年度比2.9%減）
企業会計（水道事業）	2億8,063万円（前年度比60.0%減）

（※各会計とも1万円未満の端数を調整しています）

平成29年度の予算額は、一般会計は第一小学校改築事業の校舎建設が終了したことなどから前年度比5.3%減の68億6,600万円となりました。企業会計は中浄水施設の送水管工事終了により前年度比60.0%減の2億8,063万円となりました。

Q そもそも予算とは何ですか？

A 予算とは、1年間の収入と支出の見積もりです。

新しい年度が始まる前に、その1年間でどのくらいの収入があるのか、1年間の行政サービスをどのように行うのかを計画し、そのために使うお金を見積もります。予算を見れば、1年間に飯豊町でどのような収入があり、何に使っているのかがわかります。

Q 予算はどうやって決まりますか？

A 町長がまとめた予算案を町議会で審議し、議会の議決によって予算が成立します。

飯豊町では、総合的かつ計画的な行政運営を図るため、基本構想・基本計画・実施計画・地区別計画から構成される第4次飯豊町総合計画に定めた目標を達成するための、効果的な予算の編成について検討します。

その上で、財政計画や個別の事業計画、公約などと照らし合わせて、町長が各課で出された案を自分の考えにそって予算案をまとめ、町議会に提出します。町民を代表する町議会議員は、提案された予算案をいろいろな面から審議した上で、町議会の議決によって成立します。

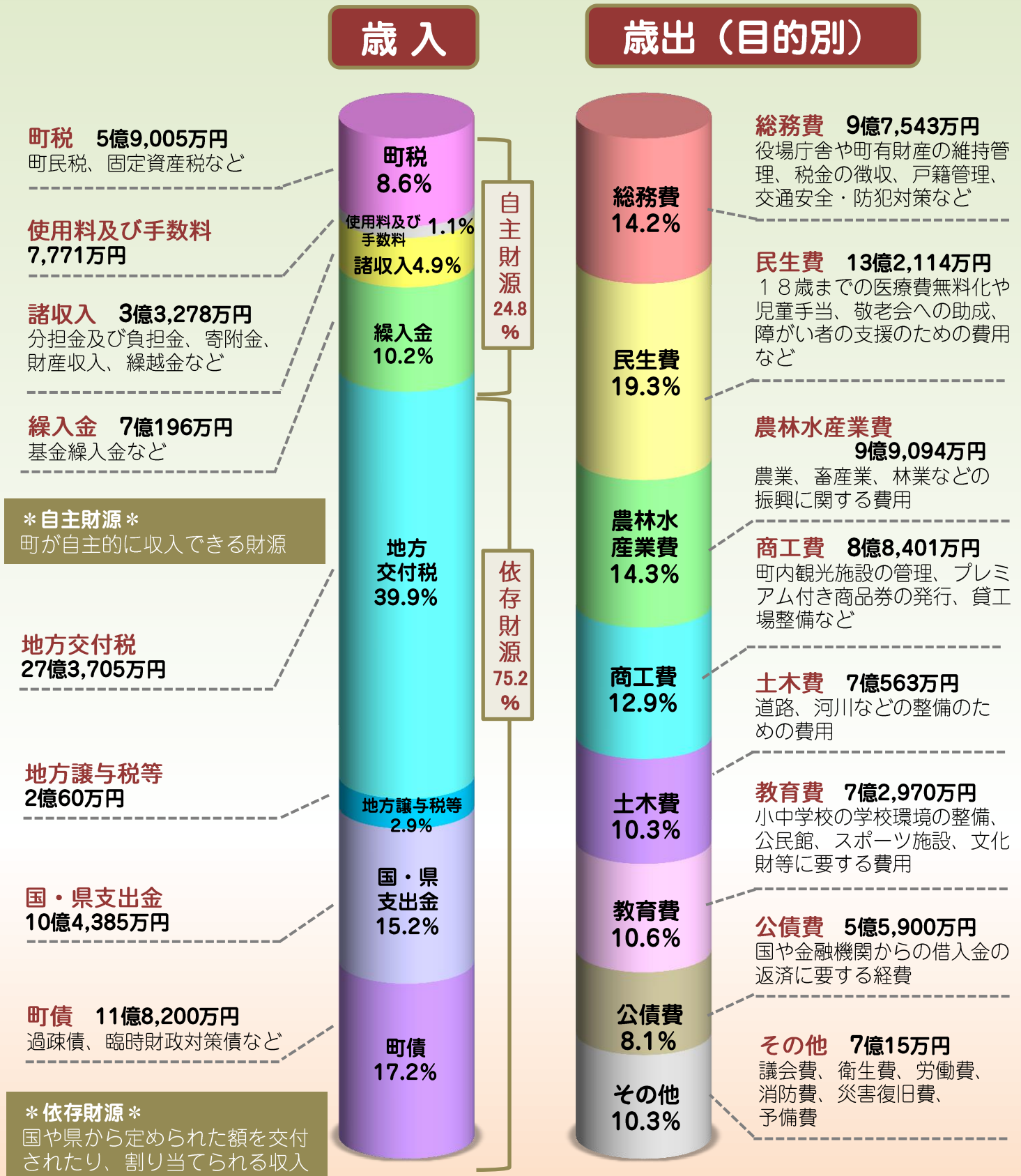
補足

特別会計には、国民健康保険特別会計、介護保険特別会計、下水道事業特別会計などがあります。特定の収入(保険料など)によって賄われている事業について、一般会計とは分けて経理します。

予算の概要

一般会計の歳入と歳出の内訳

一般会計とは、福祉や防災、道路、教育など役場の基本的な仕事に関する収入と支出を管理する会計です。



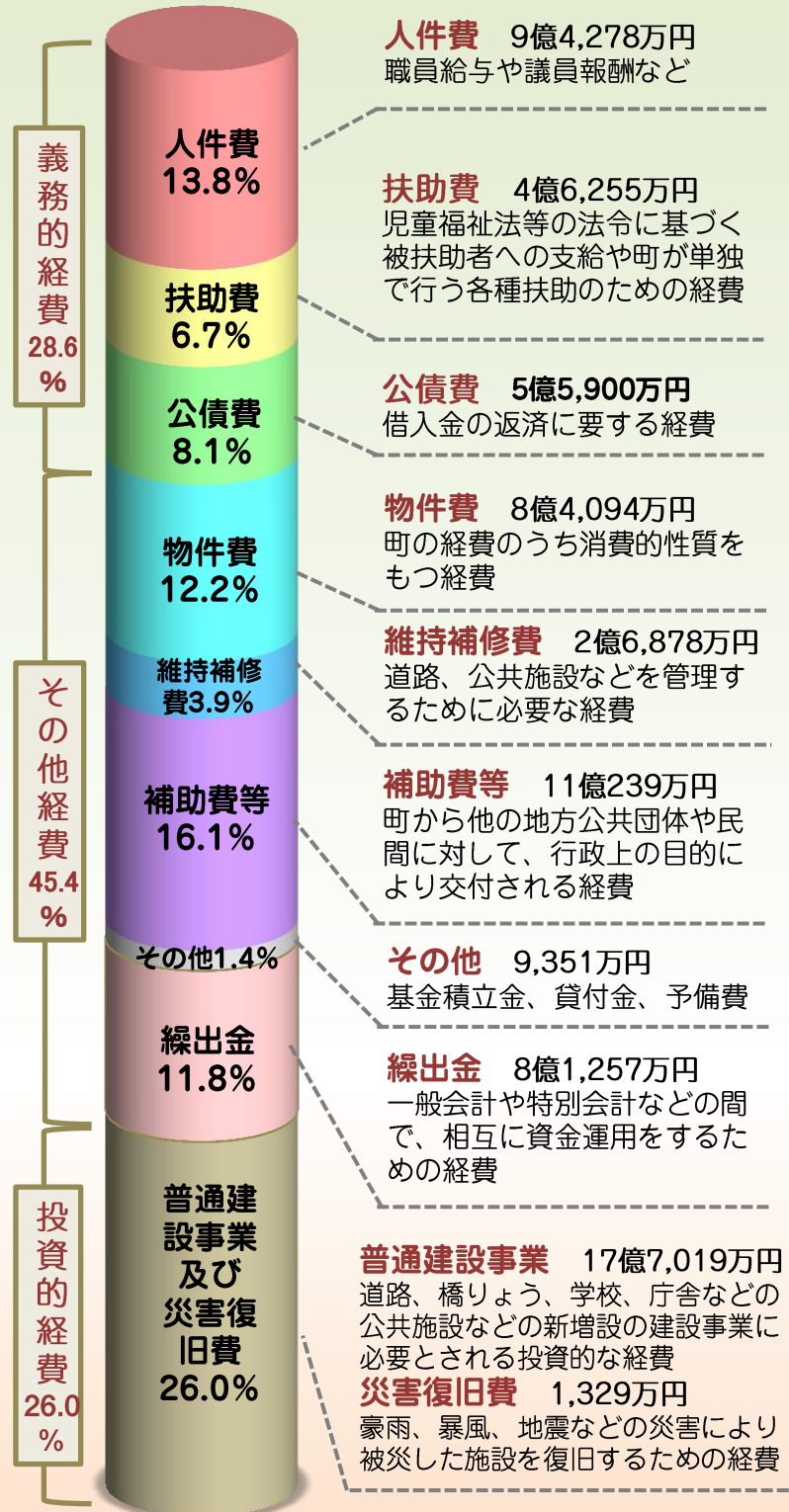
及び町民一人あたりの予算額

一般会計の予算額68億6,600万円を、平成29年3月1日現在の人口7,412人で割ると、町民一人あたりの予算額は926,335円となります。
構成比は民生費の割合が高く19.3%となっています。

性質別予算では、人件費、公債費などの必ず支出しなければならない義務的経費の割合は28.6%となっています。

目的別経費	町民一人あたりの予算額(構成比)
議会費	10,568円 (1.1%)
総務費	131,601円 (14.2%)
民生費	178,243円 (19.3%)
衛生費	45,227円 (4.9%)
労働費	2,148円 (0.2%)
農林水産業費	133,695円 (14.4%)
商工費	119,267円 (12.9%)
土木費	95,201円 (10.3%)
消防費	32,136円 (3.5%)
教育費	98,448円 (10.6%)
災害復旧費	3,708円 (0.4%)
公債費	75,418円 (8.1%)
予備費	675円 (0.1%)
歳出合計	926,335円 (100.0%)

歳出(性質別)



主な事業の概要（町総合計画の7つの柱）

1. にぎわいあふれるまちづくり

少子化・婚活事業対策 / いいですね定住推進事業等

1,395万円

平成29年度、人口減少や少子化に重点的に対応するため、新しい部署を設置し、若者の移住や定住、少子化対策に取り組みます。

昨年度に引き続き、「飯豊町帰郷希望女子応援プロジェクト」を実施し、町内出身の若い女性のUターンを促進します。

また、住宅取得への支援をはじめ、結婚、出産、入学など人生の節目にお祝いを贈り、「ふるさといいで」への移住・定住を奨励します。



帰郷希望女子応援プロジェクトの様子

財源
内訳

地方債	900万円	一般財源	495万円	担当：総務企画課 総合政策室
-----	-------	------	-------	----------------

住宅団地の開発造成

1,304万円

本町への定住を促進するため、楯地区と添川地区で住宅団地造成に向けた取組みを進めます。

楯地区では、旧飯豊分校跡地に造成予定で、飯豊町らしい暮らしができるエリア構築を行い、定住対策に取り組みます。



旧飯豊分校跡地

財源
内訳

一般財源	1,304万円	担当：総務企画課 総合政策室
------	---------	----------------

にぎわい再現 / 音楽からのまちづくり

874万円

地域づくりの担い手となる若者世代の活力により、飯豊町に「にぎわい」を取り戻す事業を継続展開していきます。

「音楽からのまちづくり」を進めるため、「めざまの里カンタート」や「めざまの里音楽祭」をはじめとした音楽関係事業を展開し、町内外の合唱・音楽愛好家との交流を促進し、活動成果を町内外に発信していきます。



財源
内訳

雑入等	48万円	一般財源	826万円	担当：社会教育課 まちづくり室
-----	------	------	-------	-----------------

主な事業の概要（町総合計画の7つの柱）

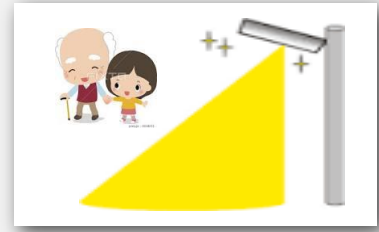
2. 自然と共生するまちづくり

防犯灯のLED化

5,758 万円

地区で管理されている防犯灯を全て町へ移管いただき、平成29年度から町で一括して管理します。

また、環境への配慮、設備の長寿命化及び電気料の低減を図るため、防犯灯のLED化を年次計画により進めます。



財源
内訳

地方債	5,250万円	一般財源	508万円	担当：住民税務課 生活環境室
-----	---------	------	-------	----------------

木材の利用促進／鳥獣被害対策 国土調査事業

6,721 万円
(うち、繰越事業分6,400万円)

県内産の木材を使用して住宅を新築された方に対し、引き続き助成を行います。また、ペレットストーブを設置した方に、設置にかかる経費の一部を助成するとともに、「木質ペレット版エコポイント事業」を継続して実施します。

鳥獣被害対策のための後継者育成支援として、狩猟免許や銃所持許可に係る取得（更新）経費の一部を助成します。

（繰越事業）

土砂災害防止や水源涵養など多くの役割を担う森林の保全管理や、持続可能な資源としてこれからの活用が注目される森林木材をより有効的に活用できる環境整備に向け、山林境界明確化への国土調査を継続して実施します。



財源
内訳

県支出金	4,800万円	一般財源	1,921万円	担当：農林振興課 農林整備室
------	---------	------	---------	----------------

農業集落排水事業（手ノ子地区の事業推進）

3億2,000 万円

生活排水対策の一環として、現在手ノ子地区農業集落排水事業を進めています。

昨年度から終末処理場の建設に着手、本年度も引き続き污水管や終末処理場の整備を行います。

※ 終末処理場とは、下水を最終的に処理して河川等の公共水域に放流するための施設のことです。



財源
内訳

県支出金	1億5,000万円	地方債	1億6,350万円	分担金	650万円	担当：地域整備課 上下水道室
------	-----------	-----	-----------	-----	-------	----------------

主な事業の概要（町総合計画の7つの柱）

3. 生きがいと笑顔のまちづくり

健康・元氣いいで町ポイント事業

33 万円

健康づくりへの動機づけや運動習慣の定着化を目的として、町が実施する各種の健康診査や健康づくりの事業などに参加した方にポイントがもらえる「健康・元氣いいで町ポイント事業」を継続して実施します。たまったポイントに応じて、町が準備する特典と交換することができます。



財源
内訳

一般財源

33万円

担当：健康福祉課 健康医療室

検診事業・母子保健事業の充実

1,904 万円

* 健康診査の対象者の拡大 *

健康診査の対象者年齢を引き下げ、20歳から39歳までの国民健康保険被保険者以外の方を追加し、若年層の健診機会を拡大します。

* 検診対策 *

子宮頸がん検診の20代の受診率向上を強化するとともに、乳がん検診対象者を40歳から35歳に引き下げます。

* 母子保健の充実 *

乳児家庭への全戸訪問や乳幼児健診、幼児の食育や生活習慣改善を推進するほか、新たに産前産後サポートを実施し、助産師の訪問による授乳指導や相談支援を図っていきます。



財源
内訳

国県支出金等 490万円

一般財源 1,414万円

担当：健康福祉課 健康医療室

介護予防・日常生活支援総合事業

2億635 万円

（高齢者支援）中津川地区を対象地区として『小さな拠点づくり事業』に取り組み、地域と連携した生活支援の体制づくりを進めていきます。

（介護保険）住まい・医療・介護・予防・生活支援サービスを適切に組み合わせた、「地域包括ケアシステム」の実現を図り、在宅介護支援及び認知症対策の強化に継続して取り組みます。また、サロン活動を継続するとともに、『いきいき100歳体操』を推奨するなど、より効果の高い介護予防と健康長生き活動を実践していきます。

地域支え合いの新たな仕組みづくりを検討し、「介護予防・日常生活支援総合事業」の拡充を図っていきます。



財源
内訳

国県支出金等 1億4,490万円

一般財源 6,145万円

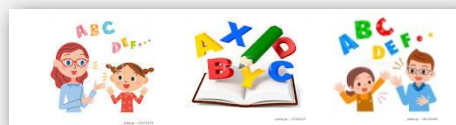
担当：健康福祉課 福祉室

主な事業の概要（町総合計画の7つの柱）

4. 豊かな感性を育むまちづくり

外国語教育指導助手の増員 / いいで希望塾の継続実施 1,402 万円

小学校での英語の授業時数の増加への対応や中学校での英語教育の充実を図るため、外国語指導助手を増員するほか、中学生を対象とした町営学習教室「いいで希望塾」を継続実施し、学習意欲の向上や学習習慣の定着を図っていきます。



財源
内訳

一般財源 1,402万円

担当：教育総務課 学校教育振興室

生涯学習活動（地域と共にすすめる公民館活動）

5,550 万円

生涯学習活動は地区公民館を拠点として推進しており、地区公民館の機能と役割のあり方を十分に検討し、地域の方の意見を生かした運営ができるような体制づくりや自主的に活動を行えるよう魅力ある生涯学習の展開に努めます。



財源
内訳

一般財源 5,550万円

担当：社会教育課 生涯学習振興室

歴史文化基本構想の策定

755 万円

飯豊町には多くの歴史的遺産や文化財があります。これら歴史的文物の調査・再評価を行い文化財の位置づけを明確にし、歴史を活用したまちづくりを進める「歴史文化基本構想」の策定に向け、現地の調査や資料の収集、整理、保存に取り組みます。



財源
内訳

国県支出金等 422万円

一般財源 333万円

担当：社会教育課 生涯学習振興室

主な事業の概要（町総合計画の7つの柱）

5. こだわりの産業づくり

山形大学xEV飯豊研究センター（新産業集積事業）

6億8,085万円

「山形大学xEV飯豊研究センター」に解析研究棟を付設整備し研究開発拠点機能の更なる増強を図ります。また、貸工場方式による研究実証施設や製造工場の誘致を実現していきます。

（仮称）飯豊寮のコワーキングスペース（企業研究者や大学関係者の宿泊施設）や、屋台村（地元企業や地域との交流の場）を通じて、新分野進出による雇用拡大、賑わい創出と若者定住を目指します。



山形大学xEV飯豊研究センター

財源
内訳

国庫支出金等 3,550万円	地方債 5億5,000万円	一般財源 9,535万円	担当：商工観光課 産業連携室
----------------	---------------	--------------	-------------------

飯豊・農の未来事業

660万円

農業経営の安定化及び所得向上のため、環境に配慮した農業と飯豊ならではの循環型農業を推進する「飯豊・農の未来事業」を継続展開します。

地域農業の担い手育成・支援や新規就農者の確保など、「飯豊・農の未来塾」の開講や6次産業化の推進により、ステップアップした農業経営や栽培技術向上を目指します。



6次産業化フェスタの様子

財源
内訳

県支出金 42万円	一般財源 618万円	担当：農林振興課 農業振興室
-----------	------------	----------------

農業委員会新体制へ

1,107万円

平成28年4月より改正された農業委員会法等に関する法律に伴い、現在の農業委員会委員の任期満了後の今年7月20日から新たな体制へと移行されます。

また、農地利用最適化推進委員制度が新設され、これまでに以上に地域に密着した活動を行うこととなります。

新規就農者の確保や担い手の育成については、本町で就農するまでのプログラムの再検討を行い、自立した農業経営ができる体制づくりを目指します。



田植え体験の様子

財源
内訳

県支出金等 602万円	一般財源 505万円	担当：農林振興課 農地管理室
-------------	------------	----------------

6. 安全・快適なまちづくり

コミュニティFMラジオ放送エリア拡大

6,275 万円

長井市のワスビルから放送されている「コミュニティFM『エフエムい〜じゃんおらんだラジオ』」の町内の受信エリアを拡大して、災害時に、災害情報や避難の誘導・勧告、救援情報などを、迅速に伝達できるように整備します。

なお、平常時は、地域の話題や行政情報など地域に密着した情報を提供します。



財源
内訳

国庫支出金 3,672万円

地方債 1,950万円

一般財源 653万円

担当：総務企画課
情報防災室

消防・防災対策

2,382 万円

町民の生命と財産を守る消防・防災対策については、火災、震災、水害、土砂災害、雪害など各種災害を想定した地域防災計画の適切な運用を図っていきます。

消防団員の安全を確保すべく装備の充実を図り、新たな団員の加入促進に努め災害対応力の充実強化を図るとともに、耐震性貯水槽を設置して消防水利の確保に努めます。



財源
内訳

国県支出金等 2,109万円

一般財源 273万円

担当：総務企画課 情報防災室

業務開始

消防署飯豊分署新庁舎

「消防署飯豊分署」が轄地内の新庁舎にて業務を開始しています。今後もより一層、町民の皆さまの安全安心な暮らしの確保に努めていきます。

（担当：総務企画課 情報防災室／消防署飯豊分署）



消防署飯豊分署

本格稼働

中浄水場（平成29年6月～）

昨年度まで、地下水を水源とする新たな水道施設「中浄水場」を整備してきました。

本年度から毎年、6月から10月までの期間を本格稼働し、より安全で安心できる水道水の提供に努めます。

（担当：地域整備課 上下水道室）



中浄水場

主な事業の概要（町総合計画の7つの柱）

7. 持続可能なまちづくり

地域づくり推進のための各地区への補助金

790 万円

第4次飯豊町総合計画に基づく地区の主体的な活動に対し、「地域づくり推進事業費補助金」として支援します。

また、「地域づくり推進事業+（プラス）」により、人的支援、情報支援も含め、多様な主体による自立したまちづくり活動の取り組みを推進します。



財源
内訳

一般財源

790万円

担当：総務企画課 総合政策室

老朽危険空き家対策事業 / 空き家バンク事業

1,031 万円

町民の安全で安心な居住環境と町の美しい景観を守るため、町内にある危険な老朽空き家の解体撤去工事に対して、町が補助金を交付するなどの取り組みを進めます。

また、空き家を売りたい、貸したい「空き家所有者」と、空き家を買いたい、借りたい「利用希望者」の橋渡し(紹介)を行う「空き家バンク事業」を行っています。

空き家の有効活用により老朽化を防ぐことができるほか、都市との交流、移住・定住を推進します。



財源
内訳

国庫支出金等 601万円

地方債 340万円

一般財源 90万円

担当：住民税務課 生活環境室
総務企画課 総合政策室

「広報いいで」の発行 / 行政情報のメール配信

241 万円

広報いいでは、充実の地域情報をよりタイムリーに発信します。町民の皆さんのまちづくりへの関心を高め、飯豊町に住んでいることへの自信、誇り、夢を育む「まちの情報紙」を目指します。

行政情報のメール配信は、引き続き迅速かつ正確な情報提供に努め、ニーズや利便性を考慮し、配信情報のさらなる拡充を検討します。町ホームページに現在の行政情報メールの種類と登録方法などを掲載しています。



財源
内訳

広報購読料

3万円

一般財源

238万円

担当：総務企画課 情報防災室



新規に取り組む事業



拡充して取り組む事業

【総務企画課 総合政策室】

- ✿ 椿地内住宅団地造成・開発
- ✿ 住宅団地デザインガイドライン
- ✿ 桶川市（友好・災害応援協定都市）交流
- ✿ 「日本で最も美しい村」連合
総会・フェスティバル（飯豊町で開催）
- ✿ 全国散居村サミット（飯豊町で開催）

【住民税務課 生活環境室】

- ✿ 運転免許証返納者へ
ほほえみカー回数券贈呈
- ✿ 防犯灯のLED化整備
- ✿ 椿墓地進入路整備
- ✿ 緑ヶ丘斎場（長井市）大規模改修負担金

【教育総務課 学校教育振興室】

- ✿ 教育用新聞の配布（各小中学校へ配布）
- ✿ 外国語指導助手増員
（1名から2名体制へ）
- ✿ 第一小学校 旧体育館解体工事、
外構工事、グラウンド改良
- ✿ 飯豊中学校 大規模改修のための調査

【健康福祉課 健康医療室】

- ✿ AED設置（小屋地区）
- ✿ 妊娠・出産包括支援事業
- ✿ 検診対象年齢引き下げ（20歳～）
- ✿ 乳がん検診対象年齢引き下げ（35歳～）

【農林振興課 農業振興室】

- ✿ 経営所得安定対策等推進事業補助金
- ✿ 6次産業化フェスティバルの開催

【農林振興課 農地管理室】

- ✿ 農地利用最適化推進委員の設置
- ✿ 青年就農給付金

【農林振興課 農林整備室】

- ✿ 中津川地区防災減災事業（調査計画）
- ✿ 上郷地区農地整備事業
- ✿ 農作業準備休養施設改修工事
- ✿ 猫友会補助金
- ✿ 狩猫免許取得等補助金

【総務企画課 情報防災室】

- ✿ コミュニティFMラジオ放送エリア拡大
- ✿ 携帯電話等エリア整備
- ✿ 耐震性貯水槽3基整備

【総務企画課 行政管理室】

- ✿ 旧LDF跡地全体の境界復元・確定測量など
- ✿ 役場庁舎内Wi-Fi整備
- ✿ バス格納庫増築

【社会教育課 生涯学習振興室】

- ✿ 萩生城址公園整備計画調査
- ✿ 埋蔵文化財調査
- ✿ 歴史文化基本構想策定
- ✿ 西置賜スポーツ振興会（飯豊町で開催）

【社会教育課 まちづくり室】

- ✿ あ～ず開館日に「月曜日」を追加
（※祝日・第4月曜日を除く）
- ✿ 図書室開館時間を延長（※4～9月）
- ✿ 学校支援地域コーディネーターの配置

【健康福祉課 福祉室】

- ✿ 福祉の里めざみ施設改修工事補助金
- ✿ 老人クラブ 若手増強活動推進事業
- ✿ 一人暮らし高齢者世帯への配食サービス
- ✿ 福祉型小さな拠点づくり事業

【地域整備課 建設室】

- ✿ 小白川地区への防雪柵設置工事
- ✿ 瑞穂寮凍結防止対策工事
- ✿ 下屋地宇津沢線法面補修工事

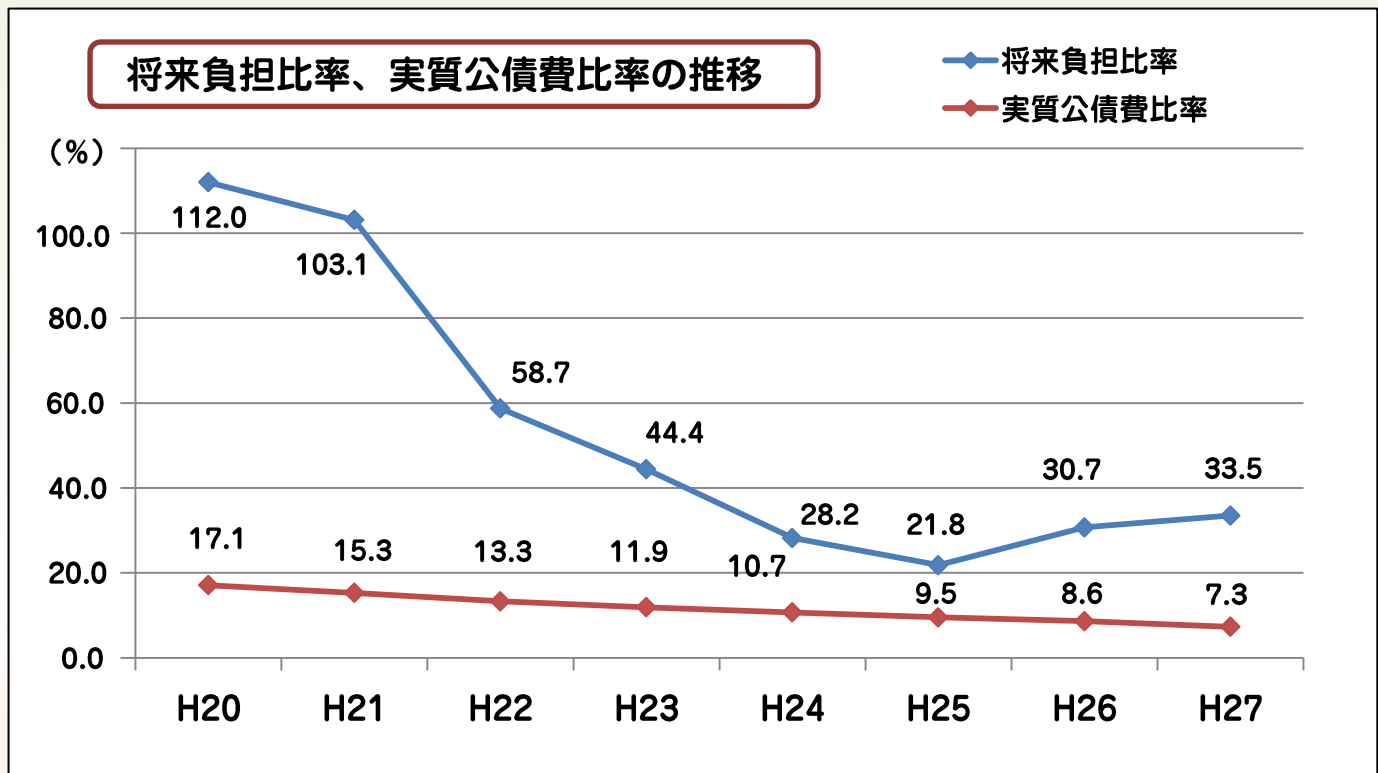
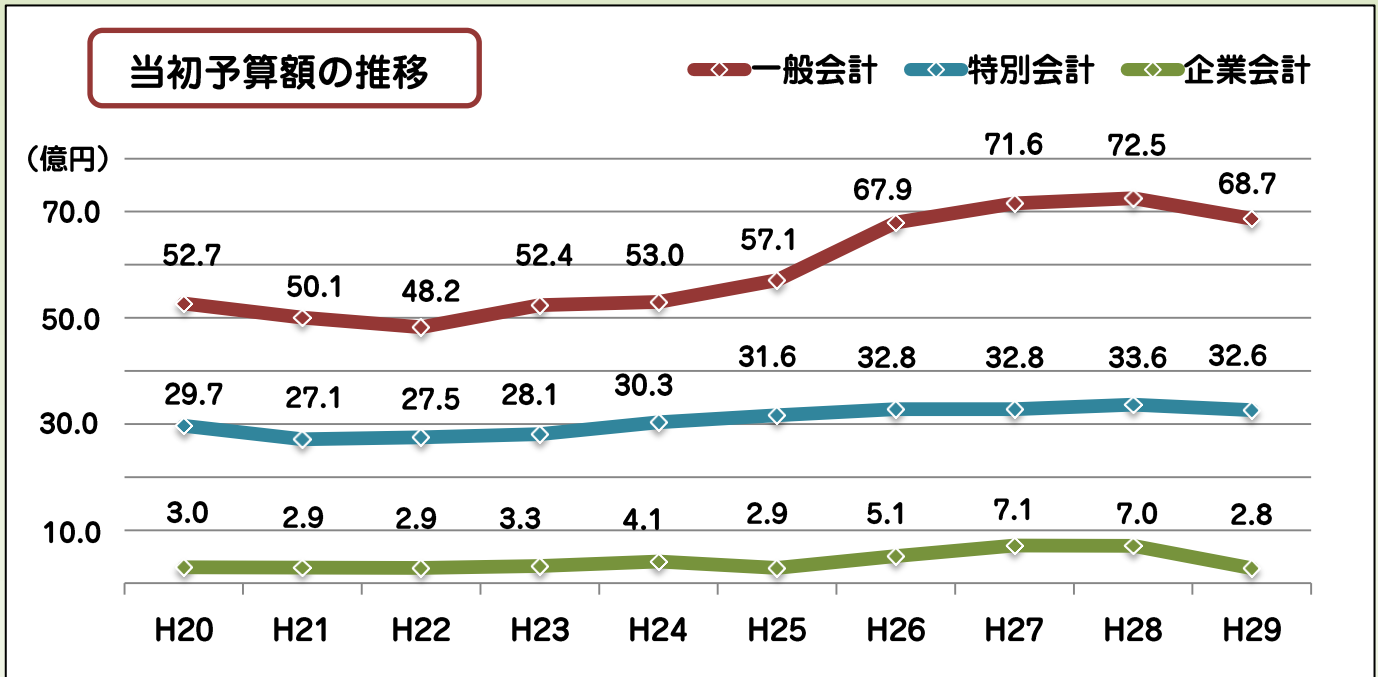
【商工観光課 産業連携室】

- ✿ 高円寺チャレンジショップの運営
- ✿ 産業まつりの開催
- ✿ 商店機能強化支援事業補助金
- ✿ 新産業集積事業

【商工観光課 観光交流室】

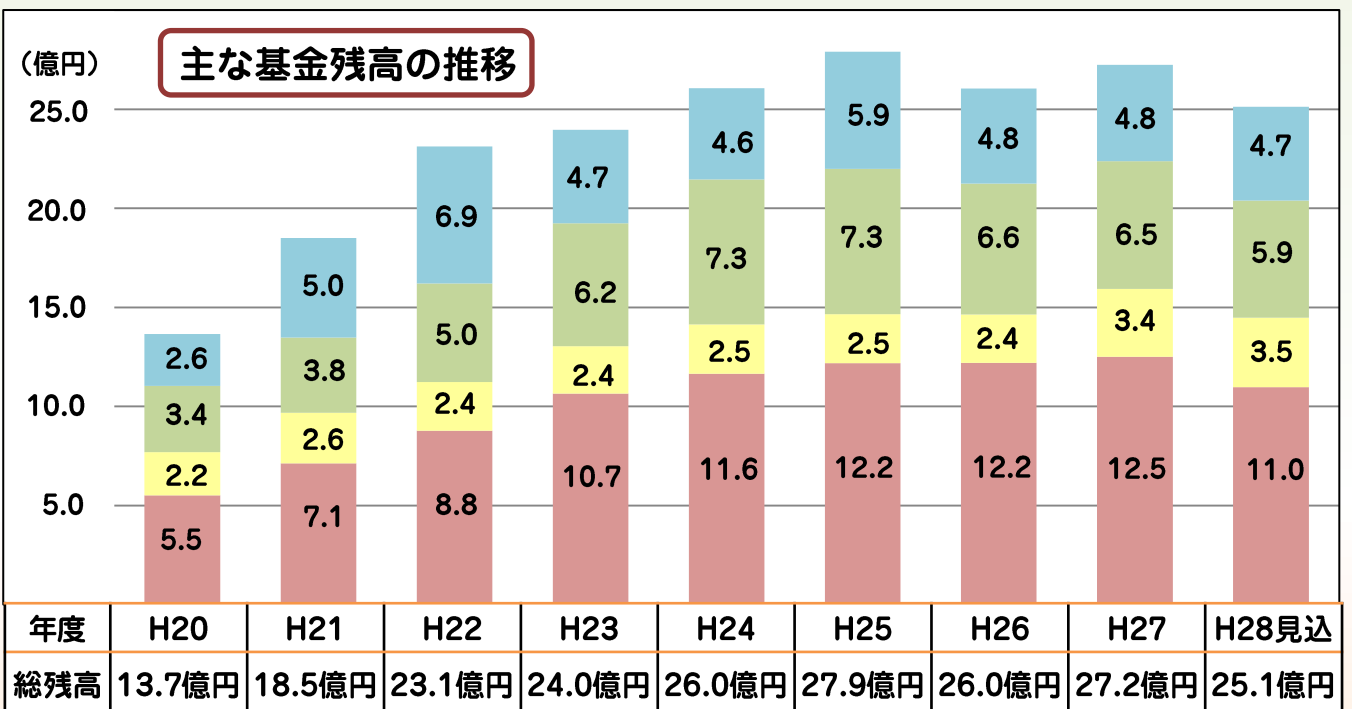
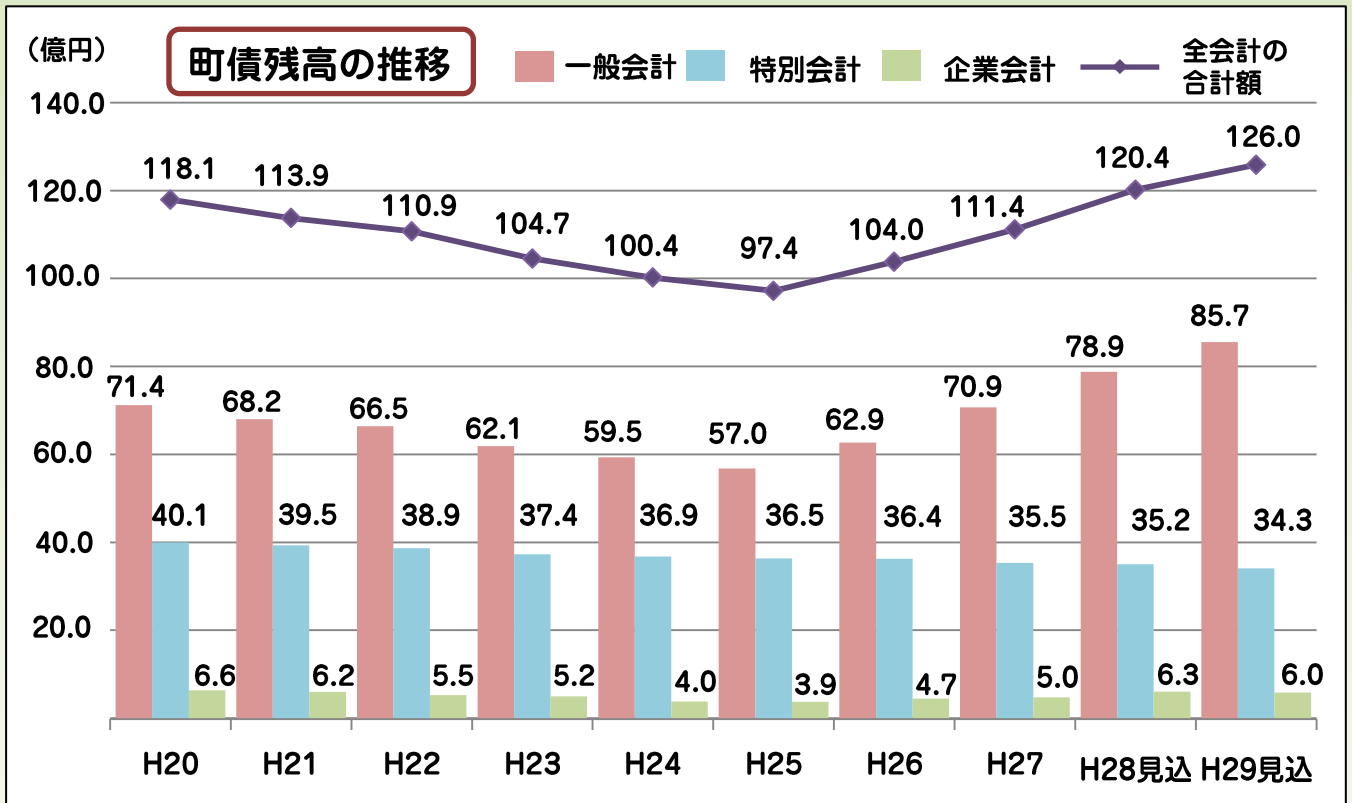
- ✿ 中津川展望台通路整備
- ✿ 眺山東屋屋根修繕
- ✿ 杉並区立杉並第四小学校交流事業
- ✿ AED設置（ゆり園）

予算額の推移・財政健全化指標



- ※ 1 当初予算額の推移において、特別会計は国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計、訪問看護特別会計、介護老人保健施設特別会計、物品調達特別会計、下水道事業特別会計（旧農業集落排水事業、旧生活排水個別処理事業）、および各財産区特別会計の合計です。
- ※ 2 将来負担比率とは、一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率です。
- ※ 3 実質公債費比率とは、一般会計等が負担する借入金の返済分が標準財政規模でどの程度あるかを示した比率です。

町債残高・基金残高



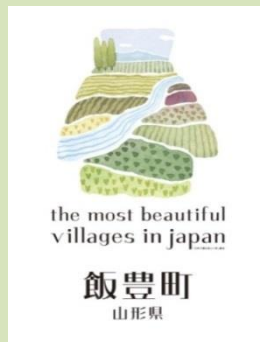
※ 特定の目的に使用するためや、税收減、災害の発生などの予期しない経費の支出に対応するために計画的に基金の積み立てを行っています。
ここに計上した基金は、財政調整基金、減債基金、公共施設整備基金、地域振興基金、地域福祉振興基金、いいでめざみの里応援寄附基金、スポーツ振興基金の合計です。
平成28年度見込には、新たに設置した「交通遺児等支援基金」を含んでいます。

- 発行年月 平成29年4月
- お問い合わせ先 飯豊町役場 総務企画課 総合政策室
〒999-0696
山形県西置賜郡飯豊町大字椿2,888番地
電話 0238-87-0521（直通）
- ご意見・ご感想をお寄せください 電子メール
iide-info@town.iide.yamagata.jp
- もっと詳しく知りたい方は

こちらで紹介した内容以外にも飯豊町では多くの事業を実施しています。

この「わかりやすい予算書」のほか、広報紙やホームページなどで必要な情報を随時お知らせいたします。

また、記載の事業の詳しい内容については、それぞれの担当部署までお問い合わせください。



飯豊町は『日本で最も美しい村』連合に加盟しています。

6月28～30日の3日間、「日本で最も美しい村」連合の総会及びフェスティバルが、飯豊町で開催されます。

全国から多くの方をお迎えし、飯豊町のこれまでのまちづくりや町民のみなさまの活躍する姿を紹介します。